



安城ロータリークラブ 週報
ROTARY CLUB OF ANJO



●NO. 512 2011/9 第1例会●



テーマ 『 Let' s Enjoy Rotary 』

- 創立日：S33年1月10日 ●RI加盟認証日：S33年2月6日
- 会長：杵名俊裕 ●会長エレクト：大見 宏 ●副会長：石川 博 ●幹 事：永谷文人
- クラブ会報：神谷 研 寺田孝司 恒川憲一
- 例会日：毎週金曜日 12:30~13:30 ●例会場：碧海信用金庫本店3F / 安城市御幸本町15-1
- TEL: 0566 - 75 - 8866 ●FAX: 0566 -74- 5678
- Email: anjo-rc19580206@katch.ne.jp ●HP: <http://www.anjo-rc.org>

第2653回例会

2011年9月2日(金)12時30分から13時30分
 司会者：杉山淳一君
 ソング：「君が代」、「奉仕の理想」
 卓上花：デンファレ、サンデリアーナ
 ゲスト：成瀬介宣君（安城）
 ビジター：神谷博和君（知立）

出席報告 内藤教恵君

会員56名 出席義務者43名 出席36名 欠席7名
 出席免除者の出席10名 出席率86.79%
 修正出席率 8月19日第2651回例会 100%

会長挨拶 会長 杵名俊裕君

（報告事項）

本日第3回理事会が開催されました。理事会において、国際ロータリー第2760地区2012-2013年度千田毅ガバナー年度地区大会（日時：2012年10月27日（土）28日（日）場所：ウェスティンキャッスルホテル）の「安城RC地区大会実行委員会組織図（案）」が承認されました。この組織図（案）は次年度の大見年度の理事会承認をもって正式決定されます。この組織図（案）では、会員は5つの部会に別れ、その中でいくつかの委員会を構成します。ぜひ今年度松前ガバナー年度地区大会の実施状況を見て、特に委員長・副委員長はよく勉強してきてほしいと思います。我々がホストをする地区大会に向けて、今から会員一丸となって行動していただきたいと思います。このことから、組織図（案）を発表させていただきました。

（あいさつ）



マック (Ma c) からマック (マクドナルド) へ
 「チャンスは、不可能の顔をして、私たちの前にある」

これは、日本マクドナルドホールディングス株式会社代表取締役会長兼社長兼CEOの原田泳幸（えいこう）氏の言葉です。原田氏は1948年12月3日長崎県佐世保市生まれの62歳です。1972年（24歳）日本NCR(株)入社、1980年（32歳）横河ヒューレット・パカード(株)入社、1983年（35歳）シュルンベルググループ入社取締役就任、1990年（42歳）アップルコンピュータジャパン(株)入社、1997年（49歳）でアップルコンピュータ(株)代表取締役社長兼米国アップルコンピュータ社副社長に就任しました。その後、2004年（56歳）ヘッドハンティングで日本マクドナルドホールディングス(株)代表取締役に就任しました。

原田氏は大学生時代非常に多くの職種のアルバイトをこなし、数々の現場でプロ意識、特に「ワザと心意気」を学びました。こなしした職種は、ダンプカーの運転手、造園、塾の講師、TVアンテナ取り付け工事、デパートの月賦の集金、布団屋さんの綿の打ち直し、旅館の番頭、救急病院の当直で、原田氏はこれらすべての職種を同時に兼務していました。

今月のお祝い

ポールハリスフェロー認証状とバッジ贈呈 石川義典君 小野内宣行君 富岡里美君

新入会員推薦者へバッジ贈呈（地区増強委員会） 推薦者<新入会員>

- 2010-2011年度 丸山光夫君、細井英治君<福田雅美君> 成瀬介宣君、山口研君<成田孝則君>
丸山光夫君、傘禮研吾君<近藤裕保君> 細井英治君、清水正幸君<兼松信吾君>
- 2011-2012年度 細井英治君、神谷研君<恒川憲一君> 野村聡君、竹内通裕君<新田高広君>
石原昭君、永谷文人君<青山竜也君>

会員誕生日祝 太田昭夫君 (9/15) 浦田士郎君 (9/19) 稲垣淳君 (9/20) 原田慶三郎君 (9/26) 杉浦 實君 (9/29)

夫人誕生日祝 恒川昌子様 (9/7) 大嶽利津子様 (9/18) 細井さよ子様 (9/24)

結婚記念日祝 青山竜也・知子ご夫妻 (9/16) 福田雅美・千春ご夫妻 (9/25)



安城ロータリークラブ 週報

ROTARY CLUB OF ANJO



日本マクドナルドホールディングス(株)は1997年から2003年まで7年連続経常利益がマイナスで推移していました。2003年創業者である藤田田氏(代表取締役)が退任するに当たり原田氏を向かえ入れました。原田氏のマックにおける経営信念は、「ブームに左右されず、顧客の心理をきめ細かく分析し商品化!」で、「できたて」をお届けする、という店舗経営を導入し業績をV字回復させ黒字化させました。また、メガマックを大ヒットさせ、えびフィレオの定番化、シャカシャカチキン、クォーターパウンダー、本格ビーフバーガーと、次々に新商品を開発し店頭投入し、2004年(就任)から2010年まで7年連続経常利益が黒字となり、2010年12月決算期で時価総額2,680億円、売上高5,427億円、経常利益271億円になるまでに会社を成長させています。

原田泳幸氏の言葉をそのままRCに当てはめると、「「ひらめき」と「情熱」と「志」が成功の鍵」となると思います。ぜひ、我安城RCもV字回復させたいものです。

幹事報告 幹事 永谷文人君

- * 地区大会の登録料、晩餐会出席の方は¥18,000、3年未満の方は¥12,000をお願いします。
- * 例会終了後指名委員会を行います。
- * 10/11(火)安城七親会チャリティーコンペが葵CCにて開催されます。
- * 9/9例会終了後写真同好会を開催いたします。
- * 地区増強委員会より、新会員推薦者にバッジが届いております。(受賞者別掲)
- * ポールハリスフェローの認証状とバッジが届いております。(受賞者別掲)



委員会報告

今月のお祝い

親睦活動委員会 磯貝廣治君
 会員誕生日祝、婦人誕生日祝、結婚記念日祝(別掲)

ニコボックス報告

ニコボックス委員会 近藤裕保君

卓話

・テーマ 「建築業の現状について」

・卓話者 成瀬介宣君

生業の話をさせていただける機会をいただき、光栄です。

今こうして演台から会場を見渡すと、建設業の会員が減っていることに寂しさを覚えます。今日は2名の会員がいらっしゃいますが、かつては確か6,7人の会員がこの安城RCに在籍していたと思います。これがまさしく現在の建設業・建築業の現状です。

アマゾンの奥地では、住民は自然に翻弄されなんとか生活しており、そんな所では国土に価値がなく、国土に値段はありません。それに比べ、日本は狭い国土を上手に活用しております。この日本も100年前は単に集落があったにすぎませんでした。政府の指導・建設投資により、建設業が道路、上水道、港湾・護岸、市街地など社会資本を整備・建設し、日本はここ100年で非常に変わりました。

2010年6月に国土交

通省が発表した「建設投資、許可業者数及び就業者数の推移」というデータによれば、ピーク時は、建設投資額84兆円



(1992年(平成4年))、許可業者数60万業者(1999年(平成11年))、就業者数685万人(1997年(平成9年))でした。これが、2009年(平成21年)では、建設投資額47.2兆円(対ピーク時▲43.8%)、許可業者数50万業者(対ピーク時▲15.3%)、就業者数517万人(対ピーク時▲24.5%)まで縮小しています。

1976年(昭和51年)当時の大卒初任給は約3万円でしたが、年々建設業が急成長していた時期でしたので、毎年のベースアップが年1万円だったと記憶しています。

私の家業の初代は、牛車を引いて建築資材の土や石を運搬し、土木工事や石組をして生業を立てていましたが、大変厳しい時代であったと聞いています。当時は当然、建設業の制度はありませんでした。戦後、建設業が登録制から許可制へ移行し、ようやく生業が成り立つようになり、暮らせるようになりました。

建設業の利益状況は、1990年(平成2年)には経常利益3.4%(全産業平均2.3%)で、産業の中では優位でしたが、2008年(平成20年)には建設業の経常利益は1.3%(全産業平均2.4%)まで落ち込んでいます。昭和の全盛期には、役員賞与も配当(10%以上)



安城ロータリークラブ 週報

ROTARY CLUB OF ANJO



も出せましたが、今は大変厳しい状況になっています。これは社会の制度の変更が大きな原因の一つです。かつては公共工事の指名業者に選定されることは大変に価値がありましたが、その入札制度が指名競争入札から一般競争入札に変更になり、誰でも公共工事ができるようになりました。また、工事価格の低価格入札も問題です。通常、設計価格の85%程度が最低入札価格（これを割ると失格になる）ですが、入札価格で現場経費を削りすぎるとこれまた失格となりますので、どうしても本社経費を削りたいのですが、これは経営効率化が進みなかなか削れるところがありません。加えて、安城市では平均入札価格の95%で落札しているようですので、元受が生きるにはどうしても下請け材料屋がみな泣くような状況です。また、本来当然発生するであろう変更工事も当局（安城市）では認めないため、公共工事の変更工事はほとんど建設業者持ちという厳しさです。

このような厳しい経営状況の建設業でも、いざ災害が発生したら対応できるのは地元の建設業者です。我社（我々建設業者）は、災害に向け、安城市災害緊急協力事業者の登録をし、また安城災害対策建設協力会に参加し、災害発生時の緊急事態には機材や人手や敷地を提供（貸し出し）、公共に対し貢献をしています。

まだまだ、多くのお話をしたかったのですが時間が参りましたので、この続きは次回に廻します。

本日の気象状況



本日の例会は、台風12号が日本列島に接近していました。中心気圧965ヘクトパスカルで非常に大きな台風です。当初は伊勢湾台風と同様のコースで大変心配しましたが、速度が遅く、やや西にそれたため、例会が開催できよかったですと思います。ただ、速度が非常に遅く各地で大雨が降っていますので、被害が出ないことをお祈りいたします。

細井ガバナー補佐訪問日程

9月6日 高浜RC 9月7日 碧南RC
9月13日 西尾RC 9月15日 一色RC

9月16日 西尾KIRARARC

10月3日 刈谷RC 10月12日 知立RC

写真同好会開催のご案内

第1回写真同好会が開催されます。

期日 平成23年9月9日 例会後

場所 碧信本店3階 会議室

内容 ①今後の同好会の運営方針

a) 撮影会の開催について

b) 作品の展示会について

②持参写真の紹介と意見拝聴

作品例示 写真数枚持参下さい。写真の大きさは2L版が適当と思います。

会員名 杵名俊裕・真奈美夫妻、石川博・よし子夫妻、細井英治君、岡田良三君、小林逸朗君、山口研君、恒川憲一君、勝見乙平君

クラブ会報委員会よりお願い

写真と原稿をご提供下さい。

各種同好会、ゴルフ部会、RCCや社会奉仕等委員会などの活動に参加された会員の方々へ、写真と原稿をご提供くださるようお願いいたします。

ただ、写真は撮影時に画素数を極力落として撮影して下さい。本週報は、1回分のファイルボリュームが文字データ+画像+写真の合計で5MBまでと制限されています。（ホームページに掲載する同好会情報等も同様です。）よって、300万画素でも十分です。週報掲載の写真は300万画素で撮影しています。

画素数が高いとせっかくご提供いただいた写真が掲載できません。よろしくごお願いいたします。

ロータリークラブへの入会勧誘のためのツール

①「ロータリークラブへお入りになりませんか」

入会勧誘用に作成されたもの

R I 2650 地区マニュアル編集委員会発行 2011/4 100円

②「ご存知ですか？ロータリー」

ロータリーをロータリアン以外の方に知っていただくために作成された広報用冊子

R I 2650 地区広報委員会発行 2011/4 100円